

ハイレベルフォーラム ～イノベーションと都市～ in つくば

基調講演一般公開のご案内

世界の主要な科学技術都市における研究機関等の幹部の方々が集まる国際会議「ハイレベルフォーラム」がつくばで開催されます。日本で開催されるのは今回が初めてで、今年は「イノベーションと都市」をテーマに、2日間にわたって議論が繰り広げられます。本フォーラムのハイライトでもある、国際的に活躍される著名な方々による基調講演を一般公開いたします。

参加
無料
要申込み

2015 **10/26** 月
9:00～10:50 (開場 8:30)

会場 産業技術総合研究所 つくば西事業所
TIA連携棟1階 TIA-nanoホール

テーマ Innovation from Science City
(科学技術都市からのイノベーション)

講演言語 英語(同時通訳あり)

講師



原山 優子氏
総合科学技術・イノベーション会議議員(常勤)

講演タイトル
Innovation : does the location matter?
(イノベーション：場の意味合いは?)



Tim Bestwick 氏
英国科学技術施設会議 (STFC)
ビジネス・イノベーション担当執行役員

講演タイトル
Science, Campus and Innovation
(サイエンス、キャンパスとイノベーション)

2015 **10/27** 火
9:00～10:40 (開場 8:30)

会場 筑波大学 大学会館講堂

テーマ Innovation and Society
(イノベーションと市民社会)

講演言語 日本語(スライドは英語表記)

講師



天野 浩氏
名古屋大学大学院教授

講演タイトル
新材料開発による省エネおよび創エネの挑戦
(Challenge for energy savings and energy harvesting by new materials)



山海 嘉之氏
筑波大学大学院 システム情報工学研究科 教授、筑波大学 サイバニクス研究センター センター長、CYBERDYNE 株式会社 代表取締役社長 / CEO、内閣府 ImPACT 革新的研究開発推進プログラム プログラムマネージャー

講演タイトル
革新的サイバニックシステムと社会変革・産業変革
～ 重介護ゼロ® 社会の実現に向けて ～
(Innovative Cybernic System and Social Change
～ Challenges for "ZERO Intensive-nursing-care Society" ~)

お申込み方法

聴講ご希望の方は、ホームページまたは往復はがきのいずれかによりお申込みください。往復はがきによる応募は、9月11日(当日消印分)を締切といたします。なお、受付は先着順となり、締切前であっても各会場の定員に達した時点で受付を終了いたします。

■「ハイレベルフォーラム in つくば」ホームページ <http://tsukuba-gi.jp/hlf2015/>

■往復はがき：往信用・返信用に以下の事項をきれなく記入してお送りください。

- 【往信用】** ・宛名面：〒305-0821 つくば市春日1-8-3 筑波大学春日プラザ4階
つくばグローバル・イノベーション推進機構 ハイレベルフォーラム基調講演担当
・通信面：①聴講希望日 ②聴講希望者全員の氏名・フリガナ ③聴講希望者全員の年齢・職業
④代表者の氏名・住所 ⑤代表者の電話番号
- 【返信用】** ・宛名面：申込者の郵便番号・住所・氏名(※この宛先に当日必要となる聴講票をお送りします。)
・通信面：何も記入しないでください。(※この面に聴講票を印刷します。)

ハイレベルフォーラムとは?

ハイレベルフォーラムは、つくば市の姉妹都市であるフランス・グルノーブル市にある研究開発拠点 (GIANT) の提唱により、2012年に発足した国際会議です。年1回開催されるこのフォーラムでは、世界の主要な科学技術都市に立地する研究機関、大学、企業等の幹部の方々が一堂に会し、「研究開発をもとに新たな技術や製品、サービス、産業等を生み出す環境のあり方」(イノベーション創出の場)を一大テーマとして、世界各地での成功事例の検証や、共通課題の解決に向けた議論が行われます。「イノベーション」は、社会・経済の発展に欠かせない世界共通のテーマです。広く一般の方々にイノベーションの重要性について理解を深めていただく機会とするため、今回の「ハイレベルフォーラム in つくば」では、イノベーションと密接な関わりのある著名な4名の講師による基調講演を一般公開いたします。多くの方のご参加をお待ちしております。

講師プロフィール



原山 優子 氏

1996年ジュネーブ大学教育学博士課程修了、1997年ジュネーブ大学経済学博士課程修了、1998年ジュネーブ大学経済学部助教授、2001年独立行政法人経済産業研究所研究員を経て、2002年より東北大学大学院工学研究科技術社会システム専攻教授に就任、科学技術イノベーション政策などの教育研究に従事。2010年から経済協力開発機構科学技術産業局次長。2013年3月に内閣府総合科学技術会議常勤議員に就任、現在に至る。



Tim Bestwick 氏

ケンブリッジ大学にて博士号(工学)取得後、IBM研究員部門(米国)、シャープ研究所(英国)勤務。専門は主に光電子工学及びナノ構造技術。ロンドンビジネススクールに学んだ後、Bookham Technology社、Kamelian社にて技術・商品開発、知財、事業開発、ベンチャーキャピタルの立上げを担当。2003年に英国科学技術施設会議(STFC)に着任し、STFC傘下の研究所から派生した12社の創業を担当、多数の技術系ベンチャー企業の取締役も務めている。現在、STFCビジネス・イノベーション担当執行役員、英国内の科学・イノベーション拠点SciTech Daresbury及びHarwell Campusの長を兼務。



天野 浩 氏

1988年名古屋大学大学院工学研究科博士課程後期課程単位取得満期退学。1989年工学博士(名古屋大学)。1988年4月名古屋大学工学部助手、1992年4月名城大学理工学部講師、助教授を経て2002年4月名城大学理工学部教授。2010年4月名古屋大学大学院工学研究科教授、2011年4月名古屋大学赤崎研究センター長兼任。主な受賞歴は1998年英国ランク賞、2001年丸文学術賞、2009年応用物理学会フェロー、2011年英国物理学会フェロー、2014年文化功労者、文化勲章、2014年ノーベル物理学賞、2015年静岡県民栄誉賞。



山海 嘉之 氏

1987年筑波大学大学院修了。工学博士。日本学術振興会特別研究員、筑波大学助手、講師、助教授、米国Baylor医科大学客員教授を経て現在、筑波大学大学院システム情報工学研究科 教授、筑波大学サイバニクス研究センター長、CYBERDYNE(株)代表取締役社長/CEO、内閣府ImPACTプログラムマネージャー。内閣府 FIRST：最先端サイバニクス研究プログラム研究統括、日本ロボット学会理事、評議員、世界経済フォーラム(ダボス会議) Global Agenda Council Member 等を歴任。

会場案内

会場へのアクセス詳細については、ホームページをご参照ください。

- ・両会場とも駐車場の台数が極めて限られております。できるだけ公共交通機関のご利用をお願いいたします。
- ・各会場はハイレベルフォーラムに関するお問合せの対応はできませんのでご注意ください。



10月27日(火) 筑波大学 大会館内 講堂 (茨城県つくば市天王台1-1-1)



お問い合わせ

ハイレベルフォーラム実行委員会事務局 TEL : 029-853-5887
(※一般社団法人つくばグローバル・イノベーション推進機構内)

● 詳しくはホームページをご覧ください。
<http://tsukuba-gi.jp/hlf2015/>

主催：ハイレベルフォーラム実行委員会

共催：GIANT (Grenoble Innovation for Advanced New Technologies)、つくばイノベーションアリーナナノテクノロジー拠点
後援：内閣府、外務省、文部科学省、経済産業省、在日フランス大使館、一般社団法人日本経済団体連合会、筑波研究学園都市交流協議会